

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 月 日

評価対象事業		評価者	こども支援課担当課長 正木 照雄		
こども-01	実施事業	児童福祉運営事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	こども支援課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	保育課・こども相談課
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	すべての子育て家庭への支援	

1 事業の目的

対象	児童等
意図	児童福祉事業の円滑な執行を図るため。
効果	児童福祉事業が適切に実施される。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市児童福祉審議会の運営を行った。 ・鎌倉市子ども・子育て会議の運営を行った。 ・鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン～かまくらっ子をみんなで育てよう！～の推進を行うとともに、プランの改定を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算	01年度(2019年度)決算	データ区分	02年度(2020年度)当初予算	備考
人口等のデータ	人口	176,308人	人口	176,608人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	81,763世帯	82,444世帯	世帯数	
運営資源状況	事業の対象者数		事業の対象者数		
	決算値(千円)	3,520	2,484	当初予算(千円)	1,428
	国県支出金			国県支出金	
	地方債			地方債	
	その他			その他	
	一般財源	3,520	2,484	一般財源	1,428
	人員配置数	2.5	2.5	人員配置数	2.0
事業経費運営	人件費(千円)	19,189	20,123	人件費(千円)	21,660
	総事業費(千円)	22,709	22,607	総事業費(千円)	23,088
	市民1人当りの経費(円)	129	128	市民1人当りの経費(円)	131
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、ブルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入
		△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済
		○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 児童福祉の事業に従事する者
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直し の 理由
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする	
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する	見直し の 理由
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	
総評(評価に対する考え方、根拠等)	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする	
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	
子ども・子育て会議を継続的に開催し、鎌倉市子ども・子育てきらきらプランの推進を図るとともに、必要に応じて児童福祉審議会の開催し、様々な意見を聴取し適切な事業実施を行うために現状維持とする。		
今後も、子ども・子育て会議を開催し、第2期鎌倉市子ども・子育てきらきらプランの推進を図る。また、必要に応じて児童福祉審議会の開催し、様々な意見を聴取し適切な事業実施に努める。		

令和元年度(2019年度)事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	第2期鎌倉市子ども・子育てきらきらプランを令和元年度(2019年度)内に策定すること。	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	第2期鎌倉市子ども・子育てきらきらプランを策定した。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	児童福祉審議会条例設置状況								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	×	×	×	×	○	×	×	×

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	児童福祉審議会の設置は児童福祉法では任意となっているが、本市では案件により児童福祉審議会での審議が有効であると考えている。
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	鎌倉市子ども・子育て会議の開催実績						単位	回	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)				
鎌倉市子ども・子育てきらきらプランの着実な進行管理を行うため。	目標値	-	実施	実施	実施	実施	実施				
	実績値	-	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0				
	達成率	-	-	-	-	-	-				

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	鎌倉市子ども・子育てプランの着実な進行管理のため、適切な時期に開催している。令和元年(2019年)においては、第2期子ども・子育てきらきらプラン策定のため、3回開催した。
-----------------------	---